

# フレッツ・ISDN 簡単接続ガイド

インターネットに接続しよう！！

はじめてでも  
かんたん！

WB37930

ここでは本ルータ(RTA55i)にパソコンを1台接続し、フレッツ・ISDN接続により、インターネットへ常時接続するまでを説明します。他のISDN機器のDSUを使用するなど、条件が異なる場合や回線契約などについては【設定マニュアル】の第7章をご覧ください。

フレッツ・ISDN接続は、ISDN回線の1チャンネルを使ってインターネットへ常時接続する方法です。お住まいの地域の電話局がフレッツ・ISDNに対応していれば、利用できます。

NTTと「フレッツ・ISDN」契約を行った後、フレッツ・ISDN対応プロバイダに「フレッツ・ISDN接続」の契約をお申し込みください。

#### ■ 設定を行うためには、プロバイダから通知される以下の情報が必要です

契約時に入手した接続情報の書類をご確認ください。

プロバイダから通知される情報

- ユーザID \*1
- パスワード \*1
- DNSサーバアドレス \*1 \*2

\*1：プロバイダにより各情報の呼び方が以下のように異なります。

ユーザID ..... 認証ID、アカウント名

パスワード ..... 認証パスワード、初期パスワード

DNSサーバアドレス ..... ネームサーバアドレス、ネームサーバIPアドレス、DNSサーバIPアドレス

\*2：DNSサーバアドレスが自動取得かユーザ入力かは、プロバイダにより異なります。もしくは、DNSサーバアドレスの設定が不要な場合(通知されない場合)もあります。

# 手順 1

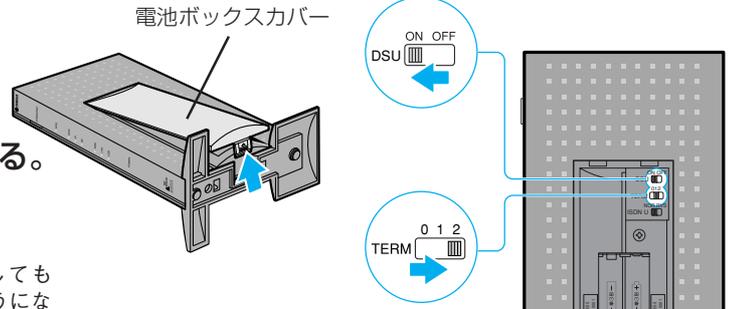
## ルータにISDN回線を接続する

ここでは、本機のDSUを使う場合について説明します。他のISDN機器のDSUを使う場合は、【設定マニュアル】の163ページ～をご覧ください。

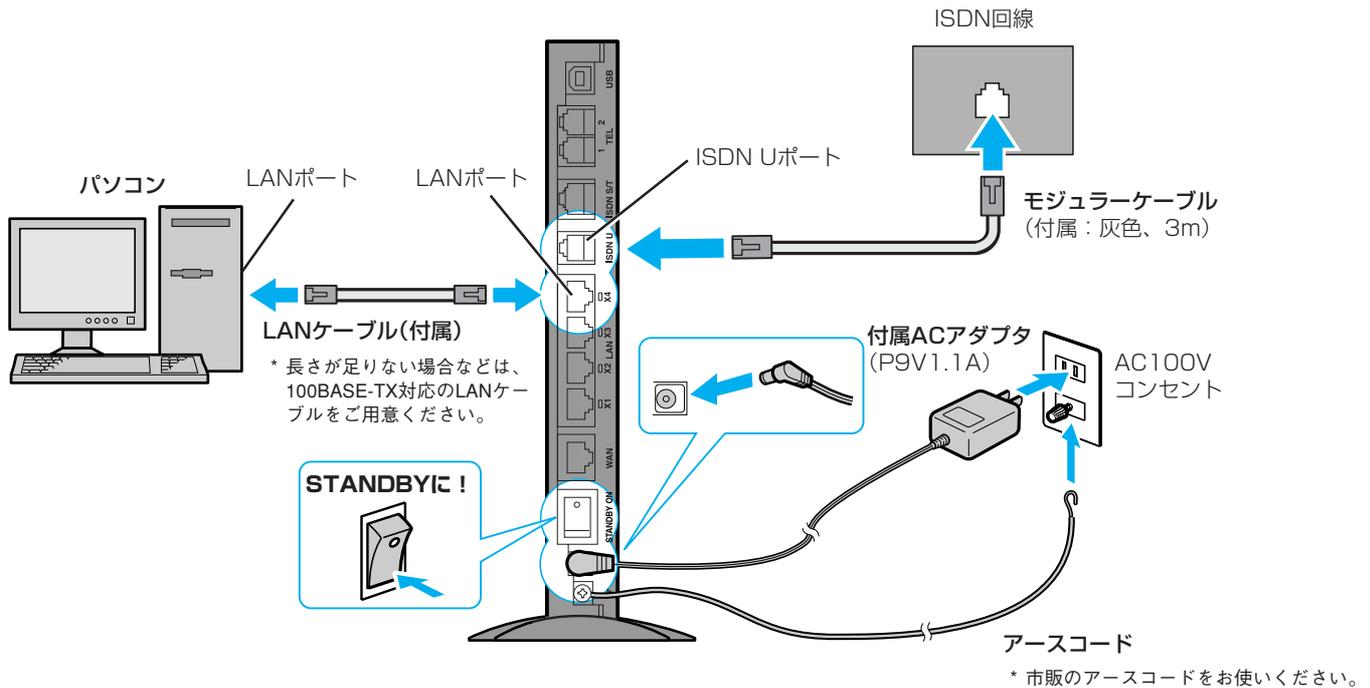
- 1 電池ボックスカバーを外し、
  - ・DSUスイッチを「ON」
  - ・TERMスイッチを「2」に合わせた後、電池ボックスカバーを閉じる。

### ヒント

本機にバックアップ用のアルカリ乾電池を入れると、停電してもTEL1ポートに接続したアナログ電話機で約2時間通話できるようになります。詳しくは【設定マニュアル】164ページをご覧ください。



- 2 本機の電源(STANDBY)とパソコンの電源を共に切った状態で、下図に従って各配線を行ってください。



- 3 本機の電源を入れる。

本機前面のランプが何回か点滅した後、POWERランプが点灯し、ISDNランプが点灯または点滅し、ブザーが鳴れば本機は正常に動作しています。

- 4 パソコンの電源を入れる。

本機前面のLANランプが点灯または点滅すれば、パソコンとの接続は正常です。

### \* LANランプが点灯または点滅しない場合は

LANケーブルが正しく接続されているかどうか、パソコンの電源が入っているかどうか確認してください。

### ご注意

- ・本機に接続したパソコンやHUBの電源がすべて入っていないときは、LANランプは点灯または点滅しません。
- ・パソコンの設定によってはLANランプが点灯または点滅しない場合があります。その場合は、必要なネットワーク設定をパソコンで行ってから、もう1度LANランプを確認してください。

# 手順 2

## プロバイダ情報を設定する

使用するパソコンによっては、この設定の前にネットワークの設定が必要になります。  
詳しくは【設定マニュアル】の194ページ~をご覧ください。

### 設定する前に

#### ご注意

- ・ プロバイダ契約を解除または変更した時は、必ず本機の接続設定と、パソコンのダイヤルアップネットワーク設定(TA接続利用時)の両方を削除または再設定してください。削除しないまま使っていると、回線業者やプロバイダから意図しない料金を請求される場合があります。

### Webブラウザのバージョンを確認してください

#### ●Windows95/98/Me/2000/XPの場合

Internet Explorer 4.0以降またはNetscape Navigator 3.0以降(6.0以降を除く)のWebブラウザが必要です。

お使いのWindows95のバージョンによっては、インストールされているWebブラウザがInternet Explorer 3.0の場合があります。この場合は、Webブラウザをバージョンアップしてください。

#### ●MacOSの場合

Internet Explorer 4.0以降またはNetscape Navigator 3.0以降(6.0を除く)のWebブラウザが必要です。もし、インストールされていない場合は、別途インストールしてください。

### 設定する

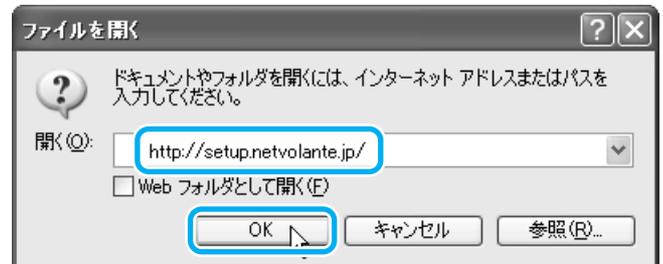
- 1 本機の電源が入っていることを確認する。
- 2 パソコンでWebブラウザを起動して、**[ファイル]**メニューから**[開く]**を選ぶ。
- 3 **[http://setup.netvolante.jp/]**と半角英字で入力してから、**[OK]**をクリックする。

本機のIPアドレス(工場出荷時は192.168.0.1)を半角英数字で入力して開くこともできます。

初めて開いたときは、「RTA55iかんたん設定ページへ行く前に」画面が表示されます。2回目以降は、**5**へ進んでください。

#### ヒント

「RTA55iかんたん設定ページへ行く前に」画面が表示されないときは、本機とパソコンの接続や、パソコンの設定を確認してください。

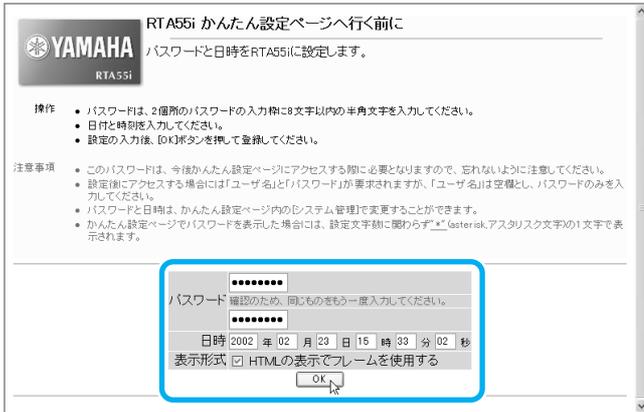


## 4 本機の管理パスワードを2つの入力欄に入力し、日時を設定してから【OK】をクリックして、確認のメッセージに従って操作する。

管理パスワードは半角英数字8文字までで、好みに合わせて決めてください(例: RTA55i00, yamaha55など)。

### ご注意

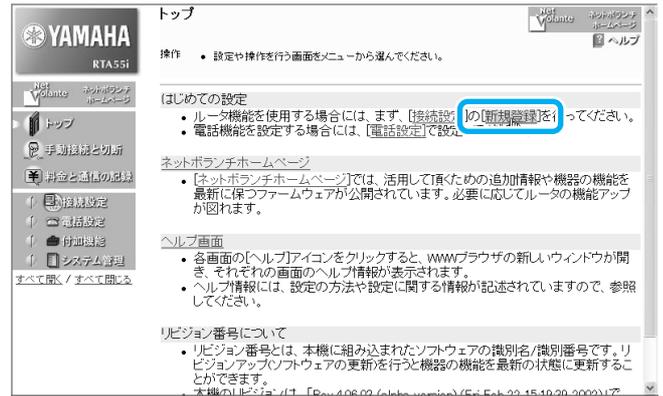
管理パスワードは、本機の設定を変えるときや情報を見るときに必要になります。プロバイダのパスワードとは別に、大切に管理してください。



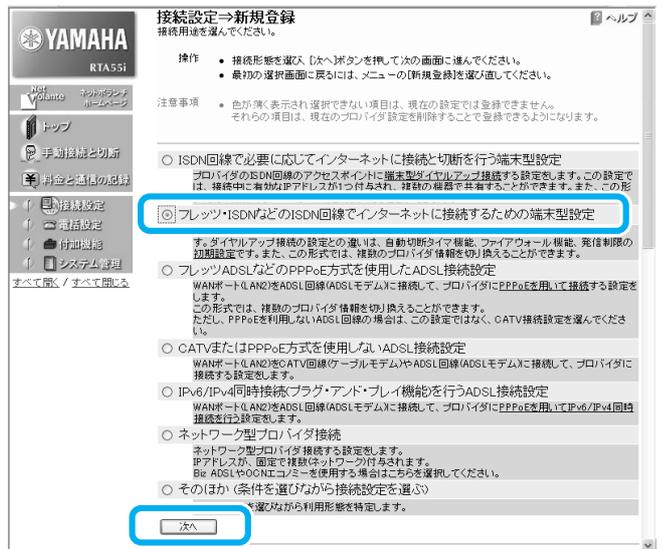
## 5 【ユーザー名】欄には何も入力せず、【パスワード】欄に本機の管理パスワードを入力してから、【OK】をクリックする。



## 6 【新規登録】をクリックする。



## 7 【フレッツ・ISDNなどのISDN回線でインターネットに接続するための端末型設定】を選んでから、【次へ】をクリックする。



## 8 プロバイダの設定情報書類を見ながら、プロバイダ名と各設定項目を入力する。

### 接続設定⇒新規登録⇒フレッツ・ISDN(定額接続料金向け端末型接続) ヘルプ

- 操作
- パスワードの表示は、入力されていると文字数に関係なく“\*”(asterisk, アスタリスク文字)の1文字で表示されます。
  - パスワードをクリアする場合は、“\*”(asterisk, アスタリスク文字)の1文字を削除して登録します。
  - 設定する場合には、設定入力後、[登録]ボタンを押してください。

プロバイダ情報		
1	プロバイダ名(PP01)	フレッツ・ISDNプロバイダ 半角32文字以内(省略可能)
2	プロバイダの電話番号 1	1861492 半角入力32桁以内
	2	(省略可能)
	3	(省略可能)
3	ユーザID	username@provider.ne.jp 半角入力64文字以内
4	パスワード	●●●●●● 半角入力64文字以内
接続方式		
5	接続方式	(自動切断タイムとセキュリティ・フィルタの初期設定) <input type="radio"/> 自動切断する <input checked="" type="radio"/> 常時接続する(自動切断しない, 手動切断のみ)
DNS関連		
6	DNSサーバアドレス	接続時に自動取得する
7	プライマリDNSサーバアドレス	指定する場合半角入力
8	セカンダリDNSサーバアドレス	(省略可能)
<input type="button" value="登録"/> <input type="button" value="既定値に戻す"/>		

#### ●プロバイダ情報

- 1 **プロバイダ名**：接続先がわかるような名前を入力します。
- 2 **プロバイダの電話番号**：電話番号 **1861492**を入力します。
- 3 **ユーザID**：プロバイダから指定された、フレッツ・ISDN接続用のユーザIDを入力します。ユーザIDは、必ず書類を確認してください。  
例)username@provider.ne.jp  
username@aaa.provider.ne.jp  
(サブドメインが付加される場合)
- 4 **パスワード**：指定されたパスワードまたは自分で変更したパスワードを入力します。半角英数字で大文字小文字も正確に入力してください。

#### ●接続方式

- 5 **接続方式**：フレッツ・ISDNの使いかたを選びます。
  - **自動切断する**：ISDNの2回線分をなるべく電話やFAXなどで使いたい場合に選びます。
  - **常時接続する**：1チャンネルを常に接続したままにしたい場合に選びます。

#### ●DNS関連

- ・プロバイダからDNSサーバアドレスが指定されていない場合または自動取得となっている場合
  - 5 **DNSサーバアドレス**：『接続時に自動取得する』を選びます。
  - 6 **プライマリDNSサーバアドレス**：空欄
  - 7 **セカンダリDNSサーバアドレス**：空欄
- ・プロバイダからDNSサーバアドレスが指定されている場合
  - 5 **DNSサーバアドレス**：『IPアドレスを指定する』を選びます。
  - 6 **プライマリDNSサーバアドレス**：プロバイダから通知されているDNSサーバアドレスを入力します。
  - 7 **セカンダリDNSサーバアドレス**：プロバイダから通知されているDNSサーバアドレスが2つある場合に入力します(1つしかない場合は空欄)。

**9** 入力が終わったら、【登録】をクリックします。

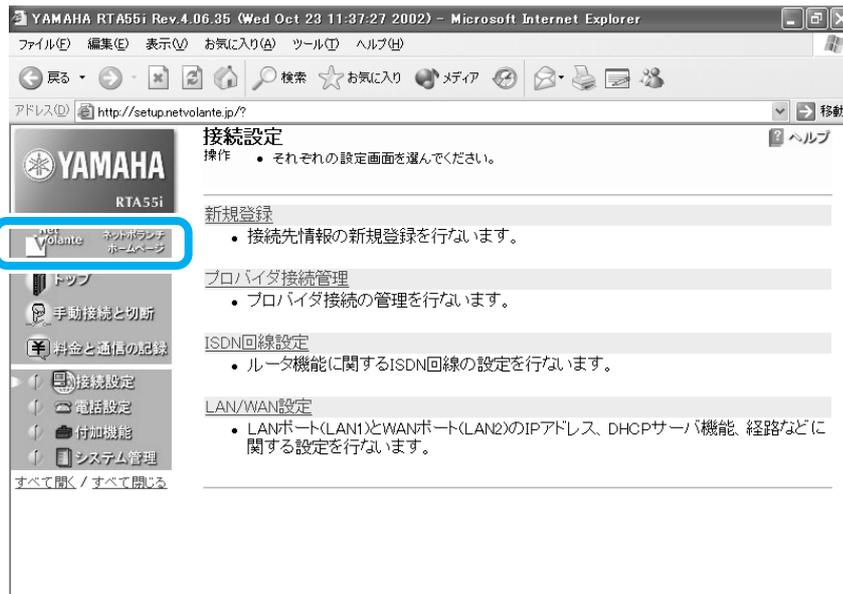
これで設定が完了しました。

さあ！  
インターネットに接続しよう！

# 手順 3

## インターネットに接続する

1 画面左上の[NetVolante ネットボランチホームページ]をクリックする。



ルータの設定が正しく行われていれば、インターネットに接続され、以下のようなNetVolanteのホームページが表示されます。



※上記画面は、2003年1月14日現在のものです。表示内容は常に更新されます。

### ●接続できない場合または表示されない場合

電話番号、ユーザID、パスワード、DNSサーバアドレスの設定が間違っている可能性があります。

ブラウザの[戻る]ボタンで手順3の**1**の画面へ戻り、[プロバイダ接続管理]をクリックした後、[登録の修正]をクリックします。プロバイダの設定情報書類を見直しながら設定内容を確認し、大文字/小文字や全角/半角に注意して入力し直してから、もう1度手動接続を行ってください。

### ●わからなくなった場合は

最初からやり直す場合は、別冊【困ったときは】のP33「本機の設定を工場出荷状態に戻す」をお読みください。

#### ヒント

「かんたん設定ページ」を使って、LAN内から一定時間インターネットへのアクセスがない場合に、自動切断するように設定することもできます。